

赤 駅 第 1 号  
平成31年4月22日

赤穂市長 牟 禮 正 稔 様

赤穂駅周辺整備株式会社  
代表取締役 牟 禮 正 稔



赤穂市立駐車場管理業務事業報告書（平成30年度）について

標記について、赤穂市立駐車場指定管理者基本協定書に基づき、別紙のとおり報告します。



赤穂市立駐車場等の管理運営に関する業務の収支状況

(平成30年度)

(単位：円)

収 入

項 目	金 額	内 訳
駐車場等利用料収入	34,268,640	
合 計	34,268,640	

支 出

項 目	金 額	内 訳
① 設備管理費	14,222,676	駐車・駐輪場管理業務等
② 消耗品費	1,517,508	駐車券等
③ 光熱水費	1,140,559	電気料等
④ 修繕費	2,280,979	
⑤ 通信費	396,581	
⑥ その他諸経費(間接経費)	13,116,180	管理経費等
合 計	32,674,483	

平成30年度 駐車場利用実績

(365日)

内 容		月 日数	4月 30	5月 31	6月 30	7月 31	8月 31	9月 30	10月 31	11月 30	12月 31	1月 31	2月 28	3月 31	平成30年度合計	
自動車	入庫台数		12,377	11,670	10,022	12,479	12,116	11,378	10,937	10,830	11,043	11,892	10,391	12,623	137,758	
	日平均入庫台数		412.6	376.5	334.1	402.5	390.8	379.3	352.8	361.0	356.2	383.6	371.1	407.2	377.4	
	出庫台数		12,367	11,675	9,954	12,472	12,115	11,381	10,936	10,823	11,035	11,891	10,388	12,618	137,655	
	一時駐車		9,015	8,410	6,903	8,920	9,420	8,390	7,851	7,610	8,171	8,705	7,283	10,388	12,618	137,655
	内200円券使用		3,614	4,065	2,859	3,630	4,009	3,613	3,355	3,321	3,360	3,534	3,060	3,996	9,465	100,143
	内400円券使用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	定期		3,352	3,265	3,051	3,552	2,695	2,991	3,085	3,213	2,864	3,186	3,105	3,153	3,153	37,512
																0
	総駐車時間		52852:30	48957:47	42716:36	53084:22	49231:3	50990:34	47884:51	48156:44	45260:58	52581:43	46152:42	53072:30	590942:20	590942:20
	平均駐車時間		4:16	4:12	4:16	4:15	4:4	4:29	4:23	4:27	4:6	4:25	4:26	4:12	4:17	4:17
	日平均回転率(台)		1.8	1.6	1.4	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6
	30分以内利用車数		3,779	3,549	3,177	4,039	3,580	3,479	3,314	3,295	3,299	3,602	3,143	3,847	42,103	42,103
	30分以内利用率(%)		30.6%	30.4%	31.9%	32.4%	29.6%	30.6%	30.3%	30.4%	29.9%	30.3%	30.3%	30.5%	30.6%	30.6%
	定期台数		129	120	122	125	125	123	127	122	122	126	123	126	125	-
	減免台数		3	7	9	4	2	3	11	3	3	3	3	2	3	53
	緊急・公用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	管理業務		0	7	7	3	2	1	5	0	0	0	0	0	0	25
	障害者		3	0	2	1	0	2	6	3	3	3	2	3	3	28
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南料金収入		2,209,300	1,990,500	1,540,600	2,244,500	2,209,000	2,257,300	1,884,900	1,805,050	1,945,550	2,267,600	1,542,900	2,256,200	24,153,400	24,153,400	
北料金収入		394,750	382,100	312,500	475,550	397,700	444,300	396,300	398,300	423,200	473,000	432,150	535,100	5,064,950	5,064,950	
合計		2,604,050	2,372,600	1,853,100	2,720,050	2,606,700	2,701,600	2,281,200	2,203,350	2,368,750	2,740,600	1,975,050	2,791,300	29,218,350	29,218,350	
191台+42台	入庫台数		4,123	4,463	4,247	4,046	3,938	3,515	4,517	4,563	3,399	3,428	2,829	3,190	46,258	
	一時利用		1,270	1,401	1,096	1,241	1,645	1,197	1,241	1,144	791	824	641	969	13,460	
	定期		2,853	3,062	3,151	2,805	2,293	2,318	3,276	3,419	2,608	2,604	2,188	2,221	32,798	
	日平均入庫台数		137.4	144.0	141.6	130.5	127.0	117.2	145.7	152.1	109.6	110.6	101.0	102.9	126.7	
	定期台数		162	179	152	173	138	140	154	157	141	153	119	103	-	
	自転車		150	166	142	158	128	132	144	145	128	139	107	95	-	
	原付		12	13	10	15	10	8	10	12	13	14	12	8	-	
	減免台数		0	3	2	2	1	1	4	1	2	4	1	1	22	
	生活保護		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	障害者		0	3	2	2	1	1	4	1	2	4	1	1	22	
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	南料金収入		158,760	177,530	170,610	152,320	186,700	133,380	146,240	89,290	0	0	0	0	1,214,830	
	北料金収入		408,140	207,820	237,810	418,390	204,400	293,020	426,010	192,200	369,830	458,440	223,220	396,180	3,835,460	
合計		566,900	385,350	408,420	570,710	391,100	426,400	572,250	281,490	369,830	458,440	223,220	396,180	5,050,290		
総計		3,170,950	2,757,950	2,261,520	3,290,760	2,997,800	3,128,000	2,853,450	2,484,840	2,738,580	3,199,040	2,198,270	3,187,480	34,268,640		
平成29年度 総計		3,322,530	2,967,940	2,709,450	2,981,540	2,905,430	2,354,570	2,689,450	2,525,200	2,472,270	2,532,420	2,918,990	3,235,460	33,615,250		

## 平成30年度 指定管理者管理運営事業評価シート

### 1 評価対象施設

公の施設の名称		赤穂市立赤穂駅南自動車駐車場、赤穂市立赤穂駅北自動車駐車場 赤穂市立赤穂駅南自転車駐車場、赤穂市立赤穂駅北自転車駐車場					
所在地		赤穂市加里屋290番地10外					
指定管理者	団体名	赤穂駅周辺整備株式会社		指定期間	開始日	平成30年 4月 1日	
	所在地	赤穂市加里屋290番地10			終了日	平成33年 3月31日	
選定方法		公 募 ・ (非公募)		評価実施年	指定期間 3年のうち 1年目		
施設設置目的		赤穂駅及び市駅周辺施設利用者の利便性をはかるため					
主な実施事業		駐車場及び駐輪場の管理					

### 2 利用状況(目標と実績)

成果指標		単位	目標	H30実績	目標	H31実績	目標	H32実績
a	赤穂駅自動車駐車場	台	137,000	137,655	137,000		137,000	
b	赤穂駅自転車駐車場	台	40,000	46,258	35,000		35,000	

### 3 指定管理業務にかかる収支状況

区 分		平成30年度決算	平成31年度予算	平成32年度予算
収入計		A	34,268,640	33,066,000
	利用料収入	C	34,268,640	33,066,000
支出計		B	32,674,483	33,066,000
	事業費		32,674,483	33,066,000
	内、人件費	D	7,508,964	6,524,364
	内、再委託料	E	14,222,676	14,354,364
事業収入		A-B	1,594,157	0
利用料比率		C/A	100% %	100% %
人件費率		D/B	23% %	20% %
再委託費比率		E/B	44% %	43% %

・支出欄「D・E」は代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。  
 ・事業費は、該当年度及び過年度決算を記入する。また、右欄には、次年度予算を記載する。

補足説明	
------	--

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所管評価	
① サービスの履行	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	B	A
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	B	B
	第三者への委託	事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。	B	B
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	B	B
	法令遵守等	外部委託業者に対して協定書等を遵守している。	B	B
		法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	B	B
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。	B	B
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	B	B	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	B	B	
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	B	B	
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	B	
総括	①サービスの履行に関する評価	B	B	
② サービスの質	施設管理	協定書等に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	B	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B	B
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免、還付等の受付業務を適切に行っている。	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B	B
	事業運営	言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
		事業計画に即し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
	維持管理	事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
		仕様書等に従い、維持管理を適切に行っている。	B	B
		仕様書等に従い、設備の保守管理を行っている。	B	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
	環境配慮	協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	B	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	B
苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	A	
	要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。	B	B	
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	-	-	
	利用者の利便性向上を図るため、自己評価を実施し、利用者等に公表している。	-	-	
提案事項	指定管理者の提案事項については、市と協議し、提案のとおり実施している。	B	B	
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	B	B	
総括	②サービスの質に関する評価	B	B	
③ 安定性	経理事務	専用の口座等を備え適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
総括	③安定性に関する評価	B	B	

所見 (成果、課題等)	【自己評価】		
	<p>・南駐輪場が、平成30年12月より休止し一時利用が減ったが、定期利用が北に流れたため、駐輪場合計でほぼ前年並みの売上が確保できた。</p> <p>・駐車場は映画館来客数増加等に伴い、駐車場合計で利用者及び売上が前年を上回った。</p> <p>・今後は利用者アンケートにより、お客様ニーズに対応していく。</p> <p>・近隣の民間駐車・駐輪場との競合において、今後利用料金の見直しが必要と思われる。</p>		
	【所管評価】		
	<p>・施設の設置目的、特殊性をよく理解し、商業施設や自由通路を一体で効果的かつ効率的に管理運営が行われている。</p> <p>・指定管理業務における月々の実施状況から、利用者サービスや利用者対応は適切に提供できており、また利用向上にも努めており、全体として当該指定管理者ならではの良好な管理運営が行われていると評価する。</p>		
前年評価	—	総合評価	B

※評価基準

自己評価・所管評価	A	優良	協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
	B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。
総括	A	優良	評価項目の評価が全てB以上であり、かつAが過半数である。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	評価項目の評価の内、Cが1割以上含まれる。
総合評価	A	優良	自己評価、所管評価の「総括」にCが含まれず、かつAが過半数以上ある。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	自己評価、所管評価の「総括」にCが2つ以上含まれる。